



平成 31 年 4 月 19 日

各 位

会 社 名 森下仁丹株式会社
代表者名 代表取締役社長 森下 雄司
(コード番号 4524 東証第 2 部)
問合せ先 常務執行役員 森田 真司
電話番号 06-6761-1131(代表)

CIN 治療薬に関する権利許諾のお知らせ

森下仁丹株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:森下雄司)は、当社の保有する経口投与型子宮頸部前がん病変(CIN)治療薬の独占的開発・製造・販売に関する権利について、GLOVACC 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:瀬脇智満)とライセンス等の許諾に関し合意いたしましたのでお知らせします。

本件につきましては、当社は、上記権利を取得(平成28年12月)の上、事業化に取り組んでまいりましたが、プロバイオティクス(ビフィズス菌や乳酸菌など)利用医薬品の CMC*¹開発に実績をもつ創薬ベンチャー企業である GLOVACC 株式会社は、当社の所有する実施権の一部を再許諾いたします。

当社は、この合意により、本件事業化の一層の促進を図ってまいります。

CIN 治療薬は、子宮頸部の前がん病変を退縮～消失させ、経口投与で子宮頸がんへの移行を回避できる世界初の治療ワクチンとして期待されている革新的かつ社会的ニーズも非常に高い医薬品であり、日本大学医学部産婦人科学系産婦人科学分野 川名 敬 主任教授のグループにより、現在、医師主導治験*²準備の最終段階に入っています。

当社が長年取り組んでいるプロバイオティクス(ビフィズス菌や乳酸菌など)研究や独自の製剤技術*³が本医薬品の事業化にも役立つものと考えております。

本件に関しては、新規事業分野における当社の将来の業績への貢献が期待されますが、本年度の業績への影響は軽微です。

*1 CMC は Chemistry(化学)、Manufacturing(製造) and Control(品質管理)の略語。原薬プロセス研究、製剤研究、品質評価研究等を統合した概念で、製剤処方、製造法、品質規格、試験法等の開発、設定が含まれる。

*2 医師主導治験実施の準備にあたり、各種経費については、川名 敬 主任教授が獲得した国立研究開発法人日本医療研究開発機構補助金(革新的がん医療実用化研究事業)が使用されている。

*3 当社のシームレスカプセル技術。

カプセル構成成分の調整により、医薬品成分の活性維持や作用部位への運搬効率の向上などが期待できる。

(ご参考)

1. CIN 治療薬

CIN 治療薬は、子宮頸がんの原因ウイルスであるヒトパピローマウイルス (HPV)のたんぱく質に対する特異的な細胞性免疫を子宮頸部粘膜へ効率的に誘導します。これにより、子宮頸部の前がん病変を退縮～消失させ、経口投与で子宮頸がんへの移行回避の効果が期待されます。

2. GLOVACC 株式会社の概要

(1) 商 号	GLOVACC 株式会社
(2) 本 社 所 在 地	東京都港区芝公園三丁目1番13号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 瀬脇 智満
(4) 事 業 内 容	医薬品などの研究開発及びその受託並びに開発技術の知的財産権販売等
(5) 資 本 金	4億9950万円
(6) 設 立 年 月 日	2015年3月23日

以上